

2014年度（平成26年度）事業報告

I 運営について

- 1 運営委員会 年12回開催（月1回開催）
- 2 総会の開催 2014年6月7日（土）
場所 長野県社会福祉総合センター研修室
- 3 会員数 一般166名、賛助会員7団体
- 4 寄付金及び物品
寄付金 法人、団体、個人より 延4件167,000円
物品（イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン）49,200円分

II 事業について

1 講演会等の開催

- (1) 2014年6月7日（土） 児童虐待防止研修会
場 所 長野県社会福祉総合センター 研修室 参加者70名
テーマ 「虐待死ゼロに向けて、機関連携のコツとポイント」
講 師 常磐大学大学院臨床心理センター 准教授秋山邦久氏
- (2) 2014年11月15日（土） 児童虐待防止シンポジウム
テーマ「子どもの命を守るために私たちにできること」
シンポジスト 弁護士 磯谷文明氏
中央児童相談所長 岡田菊夫氏
長野市子育て支援課長 酒井崇氏

2 専門職を目指す学生のためのワークショップの開催

- 2015年1月18日（日） 場所 長野県社会福祉総合センター研修室
参加者 38名
講 義 「あなたの中にある虐待の芽に目を向けよう」
講 師 丸山産婦人科 副院長 渡邊智子氏
グループ討議 テーマ「モバイルコミュニケーションについて」

3 第14回電話相談員養成講座

- 期 間 2014年6月～7月（全8回） 場所 事務局
応募者 3名 修了者3名 内容 講義4回、ロールプレイ4回

4 電話相談

- 年間相談件数80件
内訳（虐待30、育児不安25、通告1、本人1、家族5、学校8、その他10）
- (1) 子育てひといきホットライン
毎週火曜日、木曜日、土曜日（12時まで）午前10時～午後2時
ア 電話相談件数75件
内訳（虐待30、育児不安21、通告1、家族5、本人1、学校1、その他9）
イ 事前相談メール件数 5件
 - (2) 全国一斉「子育て、虐待防止ホットライン」
2014年11月6日（木）、7日（金）午前10時～午後8時
電話相談件数5件 内訳 虐待0 育児不安4 その他1
 - (3) 月1回電話相談員によるケース検討会の実施

5 お母さんの心の相談室

- 毎月第2土曜日 午後1時から 場所もんぜんぷら座じゃんけんぼん
相談件数15件 内訳（虐待3、育児不安6、家族関係3、母の健康問題3）

6 ほっとひといきママの会の開催

2014年4月から2015年3月まで（原則毎月第2月曜日）
午前10時30分から12時 場所 もんぜんぷら座BOX
参加人員 延べ母親17名 託児16名

7 みんなで考えようケース検討会の開催

第1回 2015年2月25日 場所事務局 参加者15名

8 会報等の発行

(1) 会報50号（2014年7月発行）

講演録 「虐待死ゼロに向けて機関連携のコツとポイント」

講師 常磐大学大学院臨床心理センター 准教授秋山邦久氏

(2) 会報51号（2015年1月発行）

報告 「児童虐待防止シンポジウム 子どもの命を守るために私たちにできること」

シンポジスト 弁護士 磯谷文明氏

中央児童相談所長 岡田菊夫氏

長野市子育て支援課長 酒井崇氏

(3) 会報52号（2015年3月発行）

報告① 「専門職を目指す学生のためのワークショップ」

講義 丸山産婦人科 渡邊智子氏

報告② 「子ども虐待防止世界大会に参加して」

松本児童相談所 児童心理司 仲島光比古氏

報告③ 「子ども虐待防止学会信州大会1周年記念講演会を開催して」

長野県子どもを虐待から守る民間ネットワーク 事務局長 清水恵美子氏

(4) 電話 相談員日より 毎月1回発行

9 オレンジリボンキャンペーンの実施

2014年11月16日（日）

①場 所 長野運動公園総合運動場陸上競技場

内 容 AC長野パルセイロの協力のもと観客にチラシ等を2千部配布

②場 所 千曲市戸倉体育館

内 容 信州ブレイブウォリアーズの観客にチラシを500部配布

③その他 上田市の協力により市民にチラシ500部配布

10 被虐待児（者）支援

(1) 個別ケース検討会へ2回出席 運営委員2名参加

11 家族関係支援プログラム検証委員会への参加

検証委員会に4回出席 場所 当会事務局 運営委員1名参加

12 長野市要保護児童対策協議会への出席

長野市の会議に1回出席 事務局から1名出席

13 関係機関への講師派遣

(1) 2014年 5月13日 シニア大学長野学部2年

講師 村瀬和子氏

(2) 2014年10月14日 ホームビジター養成講座

〃

(3) 2015年 1月17日 安茂里地区人権を考える住民の集い

〃

14 関係機関等への参加

2014年9月14日（日）～9月17日（水）

第20回子ども虐待防止世界会議（ISPCAN）及び第20回 JaSPCAN 学術集会に出席

場所 名古屋市 名古屋国際会議場

運営委員及び事務局8名出席

15 広報活動の充実

当会の活動状況を広く周知するためホームページ及びブログを開設し情報提供に努めた。